

(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。研究に参加されない場合にも、いかなる診療上の不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

[研究課題名] 胸部 X 線撮影時における自動露出制御感度最適化の検討

[研究責任者] 医療技術局 放射線室 村上 瑠惟

[研究の背景]

胸部レントゲン検査では、より良い写真が撮れるように機械が自動で X 線の量を調整する機能(自動露出機構[Automatic Exposure Control : AEC])を使っています。通常、この機能のおかげで、どの装置で胸部レントゲン検査を受けても同じくらいの X 線量になるはずです。しかし、線量管理ソフトを用いて調査したところ、ある部屋で胸部レントゲンを撮影した際、X 線量が異なっていることが分かりました。レントゲンを撮る装置と患者さんの体の距離が原因かもしれないと考え、その距離を他の部屋と同じにしました。しかし、X 線量が変わらなかったため AEC そのものに問題があると考えましたが、専門的な調整が必要な部分であり、職員で調整することはできません。

[研究の目的]

自動露出機構を用いた胸部 X 線立位正面 PA 撮影において、診療放射線技師が調整可能である X 線自動発生装置の感度調節（濃度調節）を調べます。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2022 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の間に岡崎市民病院の一般撮影室で、胸部 X 線立位撮影検査を受けた方

●研究期間：審査委員会承認日から 2025 年 9 月 30 日

●利用する検体、カルテ情報

通常診療での検査結果を使用し、研究のためだけの検査は行いません。

カルテ情報：年齢、性別

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで使用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

岡崎市民病院 医療技術局 放射線室 村上瑠惟

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913